

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書

【2021年度版】

知立市

評価基準

…第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、第1章「人口ビジョン」で本市が目指す将来人口推計を設定した。また、第2章「総合戦略」で基本目標1～4及び横断的な目標1～2を定め、それぞれに数値目標及び重要業績評価指標（KPI）を設定した。

これらの数値目標及びKPIの評価基準は、下記表1のとおりとする。

なお、2021年度版である本評価の決定は、2020年度の目標値と2020年度実績値とを比較して実施する（単年度での比較がそぐわないものはこの限りではない）。

表1 数値目標及びKPIの評価基準

評価	説明
A	数値目標及びKPIを達成。すなわち、数値目標及びKPIの達成状況が100%以上を目安。
B	数値目標及びKPIを概ね達成。すなわち、数値目標及びKPIの達成状況が75%以上100%未満を目安。
C	数値目標及びKPIをやや未達成。すなわち、数値目標及びKPIの達成状況が50%以上75%未満を目安。
D	数値目標及びKPIを未達成。すなわち、数値目標及びKPIの達成状況が50%未満を目安。
—	本報告書作成時点で、数値目標及びKPIの測定が困難。
コロナにより 評価見送り	新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的に、事業の中止や縮小等を図ったことで、評価を見送りすることが適当と判断されたもの。

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【人口ビジョン】

(1) 総人口の推移

■第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 将来人口推計

年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
人口	70,501	-	-	-	-	72,940	73,244	73,548	73,851	74,155	74,459

※内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局より提供される将来人口推計のワークシートを活用し、住民基本台帳を基に独自推計。2015年のみ国勢調査ベース。

※5年刻みで算出されるが、2021～2024の4か年は、2025と2020との差を等分し算出。

■住民基本台帳

年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	評価
人口	70,401	70,987	71,383	71,771	72,460	72,392	72,277					B

※各年3月末時点

■社人研推計

年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
人口	70,501	-	-	-	-	72,002	72,175	72,349	72,522	72,696	72,869

※国立社会保障・人口問題研究所推計（2018年）を内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が補正したもの。国勢調査ベース。

※5年刻みで算出されるが、2021～2024の4か年は、2025と2020との差を等分し算出。

■国勢調査

年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
人口	70,501	-	-	-	-	72,248	-	-	-	-	

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【人口ビジョン】

(2) 年齢3区分別人口の推移(資料:住民基本台帳)

年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
総人口	70,401	70,987	71,383	71,771	72,460	72,392	72,277				
年少人口 (0~14歳)	10,459	10,431	10,347	10,256	10,211	10,046	9,924				
内、0~4歳	3,593	3,583	3,517	3,443	3,448	3,371	3,230				
生産年齢人口 (15~64歳)	46,645	46,910	47,153	47,441	47,979	47,915	47,812				
内、20~29歳	9,280	9,303	9,357	9,411	9,616	9,494	9,431				
内、30~39歳	10,650	10,507	10,504	10,508	10,494	10,315	10,207				
老年人口 (65歳以上)	13,296	13,646	13,883	14,074	14,270	14,431	14,541				

※2015は、住民基本台帳改正による外国人登録台帳からの移行で、年齢詳細不明者が1名いるため、総人口と年齢3区分別人口の計が一致しない。

※各年3月末時点

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【人口ビジョン】

(3) 日本人、外国人別人口増減の推移（資料：住民基本台帳）

年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
総人口	70,401	70,987	71,383	71,771	72,460	72,392	72,277				
内、日本人	66,327	66,741	66,867	67,074	67,307	67,154	67,014				
内、外国人	4,074	4,246	4,516	4,697	5,153	5,238	5,263				
外国人割合 (%)	5.8	6.0	6.3	6.5	7.1	7.2	7.3				
人口増減数	36	586	396	388	689	△ 68	△ 115				
内、日本人	△ 215	414	126	207	233	△ 153	△ 140				
内、外国人	251	172	270	181	456	85	25				
自然増減数	269	317	288	224	177	153	95				
内、日本人	208	249	216	183	125	98	45				
内、外国人	61	68	72	41	52	55	50				
社会増減数	△ 233	269	108	164	512	△ 221	△ 210				
内、日本人	△ 423	165	△ 90	24	108	△ 251	△ 185				
内、外国人	190	104	198	140	404	30	△ 25				

※総人口は、各年3月末時点。人口増減数は、前年4月1日～翌年3月末までを集計（ex.2018=2017年4月1日～2018年3月31日）。

※2017、2018の自然及び社会増減数は、すでに公表した総合戦略に記載した数値から、集計方法の変更があったため、一部修正。

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(1) 基本目標1：稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

効果検証結果及び今後の方針	
<p>基本目標1では、転出超過傾向にある子育て世代の転出要因が「仕事」であることを踏まえ、市内の商工業の活性化や創業支援の充実により、やりがいを感じることのできる魅力的な仕事・雇用機会を創出する等を基本的方向性として掲げている。</p> <p>納税義務者数は、目標値には届かなかったが、基準値は上回りB評価となった。新規創業事業補助件数は、創業相談があった際に適宜助言及び支援をしつつ、制度の周知に努めたことで、目標を達成しA評価となった。一方、中小企業再投資促進事業費補助金採択数については、C評価となっているが、工場等の新設又は増設に伴い対象事業者が申請する補助事業であるため、事業者の事業計画により実績値が大きく左右されることが原因として挙げられる。</p> <p>全体として、目標を達成できている指標は多いため、今後も継続して魅力的な仕事・雇用機会の創出等に努める。</p>	

数値目標	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
納税義務者数（所得割）	人	目標値	37,993 (2019年度)	38,470	38,947	39,424	39,900 (2023年度)	B
		実績	37,993 (2019年度)	38,082			(2023年度)	
製造業従業者数	人	目標値	5,783 (2018年度)	6,107	6,431	6,755	7,080 (2023年度)	B
		実績	5,783 (2018年度)	5,328			(2023年度)	

重要業績評価指標（KPI）	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
中小企業再投資促進事業費補助金採択数	件	目標値	3 (2019年度見込み)	5 (2019～2020年度の合計)	7 (2019～2021年度の合計)	9 (2019～2022年度の合計)	11 (2019～2023年度の合計)	C
		実績	3 (2019年度)	3 (2019～2020年度の合計)			(2019～2023年度の合計)	

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(1) 基本目標1：稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
販促活性化事業費補助団体数	団体	目標値	2 (2019年度見込み)	2	3	3	3 (2023年度)	A
		実績	2 (2019年度)	2			(2023年度)	
新規創業事業補助件数	家賃件数/改装件数	目標値	3/2 (2019年度見込み)	5/4 (2019~2020年度の合計)	7/6 (2019~2021年度の合計)	9/8 (2019~2022年度の合計)	10/10 (2019~2023年度の合計)	A
		実績	5/2 (2019年度)	11/4 (2019~2020年度の合計)	/ (2019~2021年度の合計)	/ (2019~2022年度の合計)	/ (2019~2023年度の合計)	
創業支援個別相談件数	件	目標値	8 (2019年度見込み)	10	10	12	14 (2023年度)	A
		実績	5 (2019年度)	10			(2023年度)	
男性職員の配偶者出産休暇 育児参加のための休暇取得割合	%	目標値	90 (2019年度見込み)	100	100	100	100 (2023年度)	A
		実績	100 (2019年度)	100			(2023年度)	

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(2) 基本目標2：関係機関等との多様なつながりを築き、新しいひとの流れをつくる

効果検証結果及び今後の方針

基本目標2では、企業誘致を図ることで、本市への新たなひとの流れを創出するとともに、SNS等幅広いツールを活用したシティプロモーションの推進及び関係人口の創出・拡大を基本的方向性として掲げている。

年間の人口移動総数は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けているため、評価自体は見送ったが、実績値は社会減となった。原因として、近年社会増の傾向にあった外国人がコロナ禍により来日できなかった等で社会減に転じたことが考えられる。また、企業立地相談件数は、2019年度に企業立地推進課が立ち上ってから、着実に件数を伸ばしており、A評価となった。さらに、企業版ふるさと納税も、本市とつながりのあった市外企業に支援を呼びかけ、新たに1件の寄附を得て、A評価となった。

新型コロナウイルス感染症拡大による人流抑制等により、基本目標2「関係機関等との多様なつながりを築き、新しいひとの流れをつくる」ことが難しい状況であるが、今後も、コロナ禍でも実施できる、オンラインでの交流による新たなつながりの構築や、SNS等を活用したシティプロモーションの推進及び関係人口の創出・拡大等に努める。

数値目標	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
年間の人口移動総数（社会増）	人	目標値	512 (2018.4~2019.3)	社会増を維持 (2020.4~2021.3)	社会増を維持 (2021.4~2022.3)	社会増を維持 (2022.4~2023.3)	社会増を維持 (2023.4~2024.3)	コロナにより 評価見送り
		実績	512 (2018.4~2019.3)	△210 (2020.4~2021.3)	(2021.4~2022.3)	(2022.4~2023.3)	(2023.4~2024.3)	
市内鉄道駅（知立・重原・牛田・三河知立駅） 乗降客数3%向上	人	目標値	14,738,814 (2018年度)	14,849,361	14,959,908	15,070,455	15,181,000 (2023年度)	コロナにより 評価見送り
		実績	14,738,814 (2018年度)	11,012,706			(2023年度)	

※上記数値目標は、すでに公表した総合戦略に記載した基準値及び目標値から、集計方法の変更等があったため、一部修正。

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(2) 基本目標2：関係機関等との多様なつながりを築き、新しいひとの流れをつくる

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
企業立地相談件数	社	目標値	5 (2019年度見込み)	10	15	15	15 (2023年度)	A
		実績	20 (2019年度)	47			(2023年度)	
都市の魅力度	位	目標値	793 (2019年度)	783	773	763	753 (2023年度)	A
		実績	793 (2019年度)	710			(2023年度)	
SNS閲覧数 (かえるまち知立Instagram)	view	目標値	12,730 (2019年度見込み)	20,000	26,000	29,000	35,000 (2023年度)	A
		実績	20,938 (2019年度)	25,102			(2023年度)	
報道発表件数	件	目標値	150 (2019年度見込み)	157	165	173	182 (2023年度)	A
		実績	206 (2019年度)	183			(2023年度)	

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(2) 基本目標2：関係機関等との多様なつながりを築き、新しいひとの流れをつくる

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
ホームページ閲覧者数	人	目標値	150,000 (2019年度見込み)	157,500	165,375	173,644	182,326 (2023年度)	A
		実績	181,911 (2019年度)	338,294			(2023年度)	
ふるさと納税寄附者数 ・ふるさと納税寄附金額	寄附者 数/寄附 金額	目標値	1,400/40,000 (2019年度見込み)	1,750/50,000	1,800/60,000	2,000/70,000	2,800/80,000 (2023年度)	A
		実績	1,466/48,130 (2019年度)	1,213/70,332	/	/	/	
市マスコットキャラクターの活動稼働率	%	目標値	27.4 (2019年度見込み)	28	30	30	35 (2023年度)	コロナにより 評価見送り
		実績	24.6 (2019年度)	6.8			(2023年度)	
企業版ふるさと納税寄附企業数	社	目標値	1 (2019年度見込み)	2 (2019~2020年度の合計)	4 (2019~2021年度の合計)	6 (2019~2022年度の合計)	9 (2019~2023年度の合計)	A
		実績	1 (2019年度)	2 (2019~2020年度の合計)	(2019~2021年度の合計)	(2019~2022年度の合計)	(2019~2023年度の合計)	

(3) 基本目標3：結婚・出産・子育ての環境を整える

効果検証結果及び今後の方針

基本目標3では、結婚・出産・子育ての各段階に応じたきめ細やかな支援や環境整備等を図ることで、子育て世代が出産・子育てをしやすい環境を整えること等を基本的方向性として掲げている。さらに、子育て世代の転出抑制を図るため、仕事と子育てを両立できる環境の構築も掲げている。

出生率は、実績値9.1と目標値9.3を下回り、B評価となった。しかし、待機児童数は、上重原保育園での0、1歳児の受け入れ枠の拡充及び逢妻保育園での0～2歳の新規受入れを行ったことで、0人となり、A評価となった。また、妊娠中から出産・子育て期まで切れ目のない子育て支援に取り組んでいることで、マタニティ応援プラン作成率は100%を維持し、A評価となった。3、4カ月時・1歳6カ月児・3歳児健診受診率及びMRワクチン2期（麻しん風しん混合ワクチン）予防接種率については、高水準であるもののB評価であるため、今後も引き続き周知に努める。

このように目標を概ね達成できている指標は多いため、今後も継続して出産・子育てをやすく、仕事と子育てを両立できる環境整備等に努める。

数値目標	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
合計特殊出生率	-	目標値	1.60 (2017年度)	1.62	1.63	1.65	1.66 (2023年度)	-
		実績	1.60 (2017年度)	-			(2023年度)	
出生率	%	目標値	9.2 (2018年度)	9.3	9.4	9.4	9.5 (2023年度)	B
		実績	9.2 (2018年度)	9.1			(2023年度)	

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
3、4カ月時・1歳6カ月児・3歳児健診受診率	%	目標値	98.8 (2019年度見込み)	100	100	100	100	B
		実績	98.3 (2019年度)	98.2			(2023年度)	

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(3) 基本目標3：結婚・出産・子育ての環境を整える

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
MRワクチン2期 (麻しん風しん混合ワクチン) 予防接種率	%	目標値	93.7 (2019年度)	95	95	95	95 (2023年度)	B
		実績	95.7 (2019年度)	93.5			(2023年度)	
マタニティ応援プラン作成率	%	目標値	100 (2019年度見込み)	100	100	100	100 (2023年度)	A
		実績	100 (2019年度)	100			(2023年度)	
不妊治療費助成対象者の妊娠届出者数	人	目標値	45 (2019年度見込み)	48	50	53	55 (2023年度)	B
		実績	27 (2019年度)	42			(2023年度)	
待機児童数	人	目標値	19 (2019年度見込み)	0	0	0	0 (2023年度)	A
		実績	19 (2019年度)	0			(2023年度)	

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(3) 基本目標3：結婚・出産・子育ての環境を整える

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
ファミリーサポートセンター援助会員・両会員数	人	目標値	110 (2019年度見込み)	115	120	125	130 (2023年度)	B
		実績	111 (2019年度)	107			(2023年度)	
子ども家庭総合支援拠点事業数	箇所	目標値	0 (2019年度見込み)	1	1	1	1 (2023年度)	A
		実績	0 (2019年度)	1			(2023年度)	
子育て支援センターパパ講座参加人数	人	目標値	100 (2019年度見込み)	103	105	108	110	コロナにより 評価見送り
		実績	126 (2019年度)	37			(2023年度)	
小中学校整備（校舎大規模改修、トイレ改修）	校	目標値	- (2019年度見込み)	3	4	7	7	A
		実績	- (2019年度)	3	(2020～2021年度の合計)	(2020～2022年度の合計)	(2020～2023年度の合計)	

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(3) 基本目標3：結婚・出産・子育ての環境を整える

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
こども110番の家の設置軒数	軒	目標値	417 (2019年度見込み)	420	430	440	450	B
		実績	417 (2019年度)	402			(2023年度)	

(4) 基本目標4：ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

効果検証結果及び今後の方針

基本目標4では、転出超過傾向にある子育て世代の転出要因が「住宅」であることを踏まえ、良質な住宅・住宅地の安定した供給を基本的方向性として掲げている。さらに、観光資源、街並み、文化、生涯学習及びスポーツに打ち込める環境等、本市の特色を最大限に活かし、地域の活性化と魅力向上を図ることや、訪れたい・住み続けたいと思えるような地域をつくるために、道路整備等を推進することで交通ネットワークを向上させること等も掲げている。

教育機関との連携講座は、コロナ禍のため中止となり、評価を見送った。このように、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とした各種イベントや講座の中止等により、評価を見送った指標が複数ある。狭あい道路拡幅促進事業補助件数は、B評価となっている。この補助制度は、狭あい道路に面している敷地で、建物の新築・増改築工事等をする際に、道路境界線から後退した部分である「後退用地」を寄附するために必要な費用の一部について、市から補助するものであるが、寄附申出自体がされるかどうか実績値が大きく左右される。

今後は、コロナ禍に対応した新たな情報発信として、Youtubeを活用し観光情報等の発信に取り組む。今後も基本的方針に沿って施策の推進を図り、地域の活性化と魅力向上等に努める。

数値目標	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
定住意向	%	目標値	68.4 (2018年度)	基準値より向上	基準値より向上	基準値より向上	基準値より向上 (2023年度)	-
		実績	68.4 (2018年度)	-	-	-	(2023年度)	
「暮らし続ける住環境が整っているまち」だと思ふ人の割合	%	目標値	49.2 (2018年度)	基準値より向上	基準値より向上	基準値より向上	基準値より向上 (2023年度)	-
		実績	49.2 (2018年度)	-	-	-	(2023年度)	
「いくつになっても安心して暮らせるまち」だと思ふ人の割合	%	目標値	38.1 (2018年度)	基準値より向上	基準値より向上	基準値より向上	基準値より向上 (2023年度)	-
		実績	38.1 (2018年度)	-	-	-	(2023年度)	

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(4) 基本目標4：ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
「活動的なにぎわいのあるまち」だと 思う人の割合	%	目標値	20.8 (2018年度)	基準値より向上	基準値より向上	基準値より向上	基準値より向上 (2023年度)	-
		実績	20.8 (2018年度)	-	-	-	(2023年度)	
市内における住宅の耐震化率	%	目標値	81 (2019年度見込み)	82	84	85	85	A
		実績	82 (2019年度)	84			(2023年度)	
空家率	%	目標値	1.36 (2019年度)	1.33	1.25	1.24	1.23	A
		実績	1.30 (2019年度)	1.27			(2023年度)	
不動産・空家無料相談利用件数	件	目標値	20 (2019年度見込み)	25	25	25	25	コロナにより 評価見送り
		実績	21 (2019年度)	12			(2023年度)	
都市計画道路整備率	%	目標値	75 (2019年度見込み)	75	76	76	77	A
		実績	75 (2019年度)	75			(2023年度)	

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(4) 基本目標4：ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
狭あい道路拡幅促進事業 補助件数	件	目標値	10 (2019年度見込み)	6	8	10	11 (2023年度)	B
		実績	11 (2019年度)	5			(2023年度)	
バリアフリー対策箇所数	箇所	目標値	4 (2019年度見込み)	6 (2019~2020年度の合計)	8 (2019~2021年度の合計)	10 (2019~2022年度の合計)	12 (2019~2023年度の合計)	A
		実績	4 (2019年度)	6 (2019~2020年度の合計)	6 (2019~2021年度の合計)	6 (2019~2022年度の合計)	6 (2019~2023年度の合計)	
年間観光客数 (かきつばた園、知立神社、弘法山遍照院)	人	目標値	1,767,000 (2019年度見込み)	1,943,000	2,137,000	2,350,000	2,585,000 (2023年度)	コロナにより 評価見送り
		実績	1,746,470 (2019年度)	816,200			(2023年度)	
観光交流センター来館者数	人	目標値	2,750 (2019年度見込み)	5,500	7,500	10,000	10,000	コロナにより 評価見送り
		実績	2,160 (2019年度)	1,234			(2023年度)	
義太夫お試し教室参加人数	人	目標値	16 (2019年度見込み)	17	18	19	20	B
		実績	16 (2019年度)	16			(2023年度)	

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(4) 基本目標4：ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
まちづくり出前講座メニュー数	講座	目標値	51 (2019年度見込み)	53	56	58	60	B
		実績	51 (2019年度)	51			(2023年度)	
教育機関との連携講座数	講座	目標値	3 (2019年度見込み)	4	4	5	5	コロナにより 評価見送り
		実績	4 (2019年度)	0			(2023年度)	
スポーツ教室参加者数	人	目標値	1,930 (2019年度見込み)	1,960	1,990	2,020	2,050	コロナにより 評価見送り
		実績	1,762 (2019年度)	1,243			(2023年度)	
市民体育館利用者数	人	目標値	105,000 (2019年度見込み)	106,500	108,000	109,500	111,000	コロナにより 評価見送り
		実績	107,946 (2019年度)	54,732			(2023年度)	

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(5) 横断的な目標1：多様な人材の活躍を推進する

効果検証結果及び今後の方針	
<p>横断的な目標1では、地方創生の取組の実現には、これを担う人材の活躍が不可欠であるため、民間企業やNPO、市民、高齢者、障がい者、外国人等、地域に関わる一人ひとりが地域の担い手として自ら積極的に参画できるよう、多様な人々が活躍できる環境づくりを積極的に進めること等を基本的方向性として掲げている。さらに、高齢者の健康寿命を延伸し、生涯を通じて活躍ができるよう、介護予防対策の充実も掲げている。</p> <p>もやいこハウス利用件数は、コロナ禍による利用制限等があったため、評価を見送った。このように、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とした各種事業の中止等により、評価を見送った指標が複数ある。その中で、高齢者サロン事業費補助事業数は、サロンの立ち上げの相談があった際に、立ち上げに必要な情報提供による支援を行ったことで1つ増え、A評価となった。</p> <p>コロナ禍により地域の交流及び担い手の創出に取組みづらい状況であるが、今後も新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しつつ、基本的方針に沿って施策の推進を図り、多様な人々が活躍できる環境づくり等に努める。</p>	

数値目標	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
「市政に市民の意見が反映されている」と思う人の割合	%	目標値	68.4 (2018年度)	基準値より向上	基準値より向上	基準値より向上	基準値より向上 (2023年度)	-
		実績	68.4 (2018年度)	-	-	-	(2023年度)	

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
地域活動団体新規設立数	団体	目標値	4 (2016～2018年度の合計)	5 (2016～2020年度の合計)	6 (2016～2021年度の合計)	7 (2016～2022年度の合計)	8 (2016～2023年度の合計)	B
		実績	4 (2016～2018年度の合計)	4 (2016～2020年度の合計)	(2016～2021年度の合計)	(2016～2022年度の合計)	(2016～2023年度の合計)	
交流の場、居場所新規設置箇所数	箇所	目標値	2 (2016～2018年度の合計)	3 (2016～2020年度の合計)	4 (2016～2021年度の合計)	5 (2016～2022年度の合計)	6 (2016～2023年度の合計)	コロナにより 評価見送り
		実績	2 (2016～2018年度の合計)	2 (2016～2020年度の合計)	(2016～2021年度の合計)	(2016～2022年度の合計)	(2016～2023年度の合計)	

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(5) 横断的な目標1：多様な人材の活躍を推進する

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
昭和未来会議等参加者数	人	目標値	1,600 (2019年度見込み)	1,700	1,800	1,900	2,000 (2023年度)	コロナにより 評価見送り
		実績	1,500 (2019年度)	720			(2023年度)	
まちづくり推進事業支援制度利用件数	件	目標値	5 (2019年度見込み)	30	30	35	35 (2023年度)	コロナにより 評価見送り
		実績	2 (2019年度)	6			(2023年度)	
町内会加入世帯率	%	目標値	68.5 (2019年度見込み)	68.9	69.3	69.7	70.1 (2023年度)	B
		実績	68.5 (2019年度)	66.6			(2023年度)	
もやいこハウス利用件数	件	目標値	750 (2019年度見込み)	762	775	788	800 (2023年度)	コロナにより 評価見送り
		実績	694 (2019年度)	417			(2023年度)	
高齢者等を支える地域づくり協力事業所数	事業所	目標値	51 (2019年度見込み)	58	63	68	73 (2023年度)	B
		実績	52 (2019年度)	56			(2023年度)	

第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書【総合戦略】

(5) 横断的な目標1：多様な人材の活躍を推進する

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
高齢者サロン事業費補助事業数	箇所	目標値	26 (2019年度見込み)	27	29	31	33	A
		実績	26 (2019年度)	27			(2023年度)	
まちかど運動教室委託事業数	箇所	目標値	12 (2019年度見込み)	15	18	20	22	B
		実績	12 (2019年度)	14			(2023年度)	

(6) 横断的な目標2: 新しい時代の流れを力にする

効果検証結果及び今後の方針

SDGsの理念に沿い、地球上の誰一人として取り残すことのない持続可能なまちづくり等を基本的方向性として掲げている。さらに、Society5.0時代においては、データの活用が重要になってくるため、市が保有するデータを積極的に公開することにより、民間サービスの創出や地域課題の解決・改善を促進することも掲げている。

SDGsについては、2020年度末にSDGs未来都市に応募し、愛知県内では、豊田市・愛知県・名古屋市・豊橋市・岡崎市に次いで、SDGs未来都市に選定された。また、オープンデータ公開数は、市ホームページに掲載するデータ数を増やしたことで目標を達成し、A評価となっている。

今後は、持続可能なまちづくりに向け、オンラインでSDGsの認知度調査を行い、現状把握をした上で、広報、市ホームページ及び各種SNSでの情報発信や、SDGsをテーマとしたシンポジウムの開催等により、SDGsの周知啓発に努める。また、積極的なデータ公開等にも引き続き努める。

数値目標	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
「人や環境にやさしいまち」だと 思う人の割合	%	目標値	44.9 (2018年度)	基準値より向上	基準値より向上	基準値より向上	基準値より向上 (2023年度)	-
		実績	44.9 (2018年度)	-	-	-	(2023年度)	

重要業績評価指標 (KPI)	単位		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	目標値	評価
オープンデータ公開数	項目	目標値	8 (2019年度見込み)	11	12	13	16 (2023年度)	A
		実績	4 (2019年度)	11			(2023年度)	

2020年度知立市まち・ひと・しごと創生推進計画（企業版ふるさと納税）の効果検証について

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）とは、国の認定を受けた地域再生計画に基づく地方創生プロジェクトに対して、市外企業が寄附を行った場合に、損金算入措置に加えて法人関係税が税額控除される仕組みである。寄附額の約9割が負担軽減され、企業の実質負担は約1割となる。

知立市は2020年3月31日に「知立市まち・ひと・しごと創生推進計画」が国の認定を受けた。この計画は、第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略を地域再生計画として書き換えたものであるため、総合戦略に記載された施策の推進に資する事業について企業版ふるさと納税を受けることができる。

この計画では、「毎年度8月に庁内組織である創生本部会にて効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する」と明記している。そこで、2021年8月16日に開催した「地方創生・SDGs推進本部」（本部長：市長、副本部長：副市長、本部員：教育長、全部局長）にて、下記のとおり効果検証を行い、取組方針を決定した。

記

1. 数値目標…総合戦略における基本目標1～4及び横断的な目標1～2の数値目標に同じ。
2. 2020年度実績…（株）スギ薬局（本社：大府市）から、「福祉体育館トレーニング場リニューアル事業」として14,000千円の寄附。
「スギ薬局知立福祉アリーナ（知立市福祉体育館）トレーニング場リニューアル事業」…スギ薬局知立福祉アリーナ（知立市福祉体育館）にあるトレーニング場を地下1階から1階に移設すると共に、マシンの入替を行い、全面的なリニューアルを行う。これにより、利用者の利便性が上がるだけでなく、若年層から高齢者まで幅広い年代を対象とした健康づくりに資するソフト事業を行うことも可能となることから、市の魅力向上につながり、移住・定住促進を図ることができると考えられる。
3. 取組方針…「福祉体育館トレーニング場リニューアル事業」により、利用者の利便性の向上を図ることができた。今後も全庁的に企業版ふるさと納税を募る事業を取りまとめ、民間企業と連携しながら事業の周知及び寄附の依頼に努めることで、企業版ふるさと納税を活用した地方創生を図る。